



# 楓の森アップデート2



合志市立合志楓の森小学校  
学校だより 第13号  
令和6年11月18日(月)  
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓「志高く 道を拓く」

○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

## 合志市小中一貫教育 研究発表会を終えて

10月25日(金)、合志楓の森中学校区小中一貫教育研究発表会がありました。小中一貫教育は、「小中9年間を見通した育ちの目標」を明確にした取組です。この日は、合志市を中心とした教職員約400名にご参加いただき、本校の研究の成果をご覧くださいました。その研究発表会の主な内容は、以下の通りです。

### ①公開授業

10クラス(1-1,2-2,3-3,4-1,5-2,6-3,わかば2-3,中学1-4,中学2-1,中学3-1,もみじ1)で行われました。



### ②委員会活動の発表

委員会活動は、学校をさらに良くしていこうと自分たちで「気づき、考え、実行する」ことで学校運営に参画する取組です。

そこで、小中合同で行った委員会活動について、各委員会の委員長・副委員長が発表しました。



## ◆参観者のアンケートより

- 子どもたちがとても落ち着いており、学びたいという思いが伝わってくる授業でした。担任の先生の普段の関わりと指導の賜物だと思います。
- とても活気があり、意欲的に問題に取り組んでいました。学習規律ができていました。
- 委員長、副委員長の堂々とした発表に驚きました。小中一貫で、目指すべき先輩たちのすてきな姿が見られるのでいいなと思いました。
- 委員長、副委員長の主体性が感じられました。小中の委員会が連携して学校のために取り組んでいるのがすごいと思いました。

平日のご多用な時期にもかかわらず、PTA 役員の皆様には、駐車場係、誘導係等、大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 専門家に学ぶ

～ゲストティーチャーによる学び～

### 1 健康教育講話(睡眠)について(小1～中2)

11月5日(火)、日本快眠生活研究所の JSES 認定上級睡眠健康指導士の久保工さんによる睡眠の大切さについての講話(1年～中2)がありました。久保さんは、九州の小中学校や企業に出向かれ睡眠についての講話を行っています。

学力と睡眠時間の関係や睡眠と脳の活動の関係についてお話をいただきました。

#### 児童の感想(3年生)

○わたしは、次の日学校がある日は、10時に寝ているけど学校がない日は、11時とかに寝ているから次からは、学校がない日でも10時に寝ようと思いました。学校がない日だからといって11時とかに寝るといつもの生活がごちゃごちゃになることを聞いていつもの時間に寝ようと思いました。

○わたしは、すいみんの話聞いて、すいみんは、大切だなと思いました。なぜならわたしは、さいきんゲームにはまっています。それで、朝ねむいと思うことがふえていきました。だからこれからは、ねる1時間前にやめてなるべくはやくねるようにしたいと思います。そして元気よく登校したいです。

### 2 6年 総合的な学習の時間「平和学習」

11月7日(木)、6年生は、「くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク」の高谷和生さんを講師に平和学習を行いました。今年は、講話と校区内の戦争遺跡に学ぶフィールドワークも行いました。



### 3 5年 国語「和の文化を発信しよう」

11月8日(金)、5年生は、国語の授業の一貫で、「菓匠たてやま」の立山学さんを講師に日本の伝統文化である和菓子づくりについて学びました。子どもたちの前で、花や景色を表現した季節感のある上生菓子を熟練の手つきで、一つひとつ丁寧に作り上げ、子どもたちからも驚きの声が上がっていました。



楓の森小 HP

学校行事や子どもたちの学習の様子につきましては毎日ホームページを更新していますので、ご覧ください  
<https://es.higo.ed.jp/kaedenomori/>

